

# 第9回常任理事会

日 時 場 所 令和4年7月12日 (火) 18:00 ~ 18:28 北海道医師会館・9階理事会室

出席者 松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、

三戸・目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・ 生駒・笹本・青木・荒木・長谷部・菅田・ 髙橋・寺本各常任理事、藤瀬・梶・阿久津

各監事、長瀬顧問

(事務局:本田事務局長ほか13名)

#### 協議事項

第1号 北海道地方社会保険医療協議会委員の推薦 に関する件(目黒常任理事)

医療保険部長の伊藤常任理事、医療保険部員の菅 田常任理事を推薦することと決定。

第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する 件(髙橋常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座5件を承認することと決定。

#### 報告事項

1. 令和 4 年度北海道小児救急医療地域研修事業協議会 [7月6日(水)・Web併用] について

(青木常任理事)

北海道小児科医会、北海道、当会の三者で昨年度の開催状況を確認後、今年度の開催計画について協議を行った。今年度は全6会場での開催とし、札幌会場はハイブリッド開催、釧路・函館・網走・伊達・富良野会場については「顔の見える関係」を重視し、対面開催で行うこととした。

2. 第54回北海道ドクターズゴルフ大会・協議会役 員会 [7月10日(日)・函館市] について

(三戸常任理事)

函館市医師会の担当により、函館ベイコーストカントリークラブで開催し、56名が参加した。競技終了後の北海道ドクターズゴルフ協議会役員会では、役員の一部変更、前回大会(令和元年度・小樽市)の決算報告・監査報告を承認した。その後、第55回大会(令和5年度)は、帯広市医師会の担当で令和5年7月2日(日)に十勝カントリークラブで開催

することを確認し、第56回大会(令和6年度)は、 苫小牧市医師会の担当で令和6年7月7日(日)に 開催することを承認した。

#### 3. 外部各委員会報告

(1) 第1回北海道医療勤務環境改善支援センター 運営協議会[6月29日(水)・Web併用]につ いて(長谷部常任理事)

北海道医療勤務環境改善支援センターの昨年度 の活動実績について説明があり、医師の働き方改 革や労務管理に関する相談件数が増えていること が報告された。次に同センターの今年度の活動計 画について説明があり、常勤アドバイザーが1名 から2名に増員され相談体制を拡充し、引き続き 各医療機関を支援していく方針であるとされた。 また、医師の働き方改革への準備セミナーが全道 各地で開催されることや、国・道の通知や補助事 業等について情報提供があった。

(2) 北海道肝炎対策協議会 [7月6日(水)] に ついて(藤原副会長)

肝疾患に関する専門医療機関の指定、肝炎ウイルス陽性者に対する受診・受療への接続および肝炎医療コーディネーターの養成について協議した。

(3) 第1回北海道学校保健審議会[7月8日(金)] について(松家会長)

会長に小職が、副会長に山田玲子委員(北海道教育大学札幌校教授)が選出された。その後、今年度の文部科学大臣表彰の被表彰候補者について協議し、学校医2名、学校歯科医3名、学校薬剤師1名、栄養教諭1名、計7名を国に推薦することと決定した。また、健康教育の充実に向けた取組や新型コロナウイルス感染症対策について意見交換を行った。

4. 中央情勢報告

厚生労働省の人事(2022.7.7付)について (荒木常任理事)

7月7日発令分を含めた幹部人事について、小職より情報提供した。

# 第10回常任理事会

**日 時** 令和 4 年 7 月25日 (月) 18:31 ~ 19:21

場 所 北海道医師会館・9階理事会室

出席者 松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、 三戸・目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・ 生駒・笹本・青木・荒木・長谷部各常任 理事、藤瀬・梶両監事

> (Web参加者) 菅田・髙橋・寺本各常任 理事、阿久津監事

> > (事務局:本田事務局長ほか13名)

#### 協議事項

第1号 母体保護法指定医師の指定に関する件 (目黒常任理事) 持ち回りの審査委員会において指定「可」とされた、再審申請者2名を承認することと決定。

## 第2号 日本医師会会内委員会委員の推薦に関する 件(目黒常任理事)

21委員会の選出依頼があり、推薦方につき承認し、8月20日の理事会で承諾を得ることと決定。

## 第3号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する 件(髙橋常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座2件を承認することと決定。

#### 第4号 その他

## (1) 8月行事予定表に関する件(事務局) 報告事項

## 1. 第24回日本医療マネジメント学会学術総会 [7 月8日(金)~9日(土)・神戸市]について (長谷部常任理事)

加古川中央市民病院・大西院長が学会長となり、神戸ポートピアホテル・神戸国際会議場において「持続可能な地域医療を目指して~機能分化・連携と人材マネジメント~」をメインテーマに開催された。基調講演、会長講演、招待講演4題、特別講演4題、教育講演5題、シンポジウム12題などに加え、公益社団法人全国自治体病院協議会・小熊会長による会長特別企画「機能分化と連携の今~統合・再編、連携推進法人をめぐって~」が行われた。次回は来年6月23日(金)~24日(土)に、横浜市(パシフィコ横浜)において開催予定。

## 2. 全国地域リハビリテーション合同研修大会in札 幌[7月9日(土)~10日(日)]について

(菅田常任理事)

中村記念南病院リハビリテーション科・光増診療本部長が大会長となり、「未曾有の災害を超えて、地域リハをどう守りどう発展させる」をテーマにハイブリッド方式により開催された。基調講演として札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座・石合教授より「北海道の地域リハビリテーションー非都市部の特性と『足』の維持を考えるー」が行われたほか、シンポジウム「北海道における先進的な取り組み」では、後志地域での医療介護連携、札幌市手稲区における地域住民への取り組み、函館市での医商連携、恵庭市でのいきいき100歳体操などの取り組み事例が紹介された。参加者は125名(会場:50名、Web:75名)であった。次回は来年7月1日(土)~2日(日)に千葉県にて開催予定。

## 3. 病院管理研修会に関する打合せ[7月13日(水)] について(笹本常任理事)

共催の北海道病院協会と打合せを行った。今年度は、11月27日(日)14時からハイブリッド方式で開催し、講師に社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院の副院長兼看護部長である萩原直美氏を迎え「タスクシフトによる病院内業務の改善方法~看護業務など院内業務の効率化と時間外労働の削減法」を

テーマにご講演いただくことが決定した。

### 4. 医師の働き方改革への対応セミナー [7月18日 (月・祝)・Web併用] について(水谷常任理事)

医師の働き方改革への対応セミナーとして、北海道、北海道労働局、北海道医療勤務環境改善支援センターとの共催により開催した。北海道保健福祉部・人見技監から「公衆衛生医師からみた医師の働き方改革」をテーマに講演があり、シンポジウムでは、前厚生労働省医政局総務課・小川課長補佐から「医師の働き方改革に関する国の動き」、北海道労働局労働基準部監督課・上田課長から「医師等の宿日直許可基準のポイントについて」、株式会社モロオ地域医療連携本部医療連携開発グループ・中沢執行役員から「ICT機器を活用した医師の働き方改革について」をテーマに講演があり、意見交換を行った。病院長をはじめとした医療関係者の参加があり、参加者は250名(会場:133名、Web:117名)であった。

#### 5. 外部各委員会報告

## (1) 第1回北海道HTLV-1母子感染対策協議会[7 月19日(火)]について(寺本常任理事)

会長に石岡伸一委員(札幌医科大学附属病院産科周産期科准教授)、副会長に水島正人委員(市立札幌病院新生児内科部長)が選出された。今年度実施予定の「妊婦健診におけるHTLV-1抗体検査及び支援体制等に関する調査」について、前回(令和元年度)の調査内容をもとに調査事項の一部追加削除を行った。また、来年1月頃に開催予定の「令和4年度北海道HTLV-1母子感染予防対策研修会」の内容について協議した。なお、HTLV-1を5類感染症に位置付けるかどうかの感染症法上の取り扱いについて、国において引き続き検討するとの情報提供があった。

## (2) 第1回北海道子どもの未来づくり審議会 [7 月22日(金)] について(寺本常任理事)

第四期「北の大地★子ども未来づくり北海道計画」の推進状況について、各項目の取組実績について報告があった。また、今後の児童福祉に関する審議を北海道社会福祉審議会で取り扱うか、本審議会で取り扱うか継続的に協議することとなった。その他、4月1日施行の北海道ケアラー支援条例と、北海道ユースプランナー制度(結婚、妊娠・出産、子育てに関する課題に対し、大学生ボランティアに北海道の施策および各課題に意見等をいただくことで効果的な支援を実施する)について紹介があった。

## (3) 第12回新型コロナウイルス感染症対策有識者 会議 [7月22日(金)・Web会議]について

(三戸常任理事)

新型コロナウイルス感染症対策についての報告、およびこれまでの感染症対応を踏まえた今後の道の対応方向について説明があり、意見聴取が行われた。

# (4) 第1回特別支援教育ファーストステッププログラム検討協議会[7月22日(金)・Web会議]について(三戸常任理事)

経験の浅い教員の専門性向上に係る支援体制等構築研究事業について、今年度の事業内容および次年度以降の特別支援教育ファーストステッププログラムの継続に関して説明があり、意見交換が行われた。

#### 道総医協関連事項(鈴木副会長)

1. 地域医療専門委員会 第1回周産期・小児医療検 討委員会 [7月19日(火)・Web併用] について (寺本常任理事)

事務局より、本道の周産期医療体制の現状および 医師の働き方改革の概要について報告があった。そ の後、北海道医療計画ならびに北海道医師確保計画 の周産期・小児医療に係る施策の進捗状況や評価に ついて説明があり、意見交換が行われた。



# 「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼について

◇救急医療部◇

当会ホームページでは急病・急な症状時の対応を紹介する「応急手当WEB」、救急医療機関の適切な利用について理解を深めてもらう「救急医療啓発パンフレット」を登載しております。

これらの情報をより一層周知することにご協力いただけます医療機関におかれましては、自院ホームページに下記掲載URLへのリンクをお願いいたします。

なお、リンク掲載後のご連絡は不要ですが、今後の連携強化のため、リンクのご一報をいただければ幸いです。

#### ●応急手当WEB

http://www.hokkaido.med.or.jp/firstaid/

#### ●救急医療啓発パンフレット

http://www.hokkaido.med.or.jp/hokkaido/ambulance.html

連絡先:北海道医師会事業第四課

TEL 011-231-1727 FAX 011-210-4514 E-mail 4ka@m. doui. jp